医療法人 隆仁会 茨城県桜川市高森1000番地		(1) 病院における診療及び検診に関する業務 (2) 病院利用に係る料金及び手数料の徴収に関する業務 (3) 病院の施設及び附帯設備の維持管理に関する業務
平成30年10月1日 ~令和20年3月31日	未伤り軋曲	(4) 利用者に対する物品の販売又はサービスの提供に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

- 【評価について】
 ○:協定内容が遵守されており、事業計画に基づく事業実施や取組状況や数値目標について水準を満たしている、又は期待以上となっている。
 △:協定内容の遵守や、事業計画に基づく事業実施や取組状況に問題はないが、一部に改善の余地がある。
 ×:協定事項が遵守されていない、または事業計画内容が実施されておらず事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

	指定管理時の提案及び協定書、	中期計画書・年度計画等の主な内容	評価対象事項	評価結果		
	基準書等の主な内容	中朔司回音・中茂司回寺の主な四谷	計画对象爭慎	【1次評価】指定管理者:令和3年度の実績報告概要及び評価	【2次評価】市の評価	委員会の評価
1 医療機能	(1)基本的医療機能 ○桜川市を中心とした地域において包括的で質の高い安全な医療サービスの充実に努める。 ○桜川市の基幹病院として、現在の医療機能の維持に努める。 ○病院及びスタッフ管理の体制(職員の能力向上)	【中期9】病院及びスタッフ管理の体制 【年度3】人員体制 ○患者数及び地域需要に応じて、医師・看護師等の資格者の確保に努める。 ○職員の能力向上のための研修等	②研修等の実施	①適正な人員の確保 人員配置計画に基づいた人員体制の確保に努めました。内科の医師については、当初計画の医常勤 4 名体制を確立しました。整形外科については、年度内中に常勤 2 名の退職により常勤 1 名体制となりました。その他、麻酔科医師 1 名の採用や看護職員はじめ年度内での人員の変動はあったものの、概ね安定した人員の確保を行うことが出来ました。 ■人員数推移 (単位:人) (大多寸) (大多寸)	全国(スタケ) を (原) を (原) を (原) を (原) を (の) を	1 定を見れ て内接り ので遇組
	(2)外来診療 ○疾病需要の変化や医師確保の状況に より、新たな診療科開設に努める。 ○患者数増加が見込まれる場合は増員 するなど診療体制を強化する。	【中期2】【年度1】外来診療体制 ○医師確保の状況を踏まえながら、疾 病需要に対応した診療科開設に努め る。 ○感染症流行時には、増員体制にて対 応する。		H30年度 R1年度 R2年度 H30年度 R1年度 R2年度 H30年度 R1年度 R2年度	外来患者数は、前年度と比較して1日当たり24.2人増加し、令和元年度と同程度になった。 新型コロナ疑い患者に対する診療、PCR検査により地域の感染拡大を防ぐととも施設コロナ好チン接種施設コロナワクチン接種を設立、接種率向上に大きく貢献した。	1次、2次評価とも 2次評価とも ののである。 計画を新型でででするののでは ものののの診療でする中ででは かととして、 が出まるで、 が出まるで、 が出まるで、 が出まるで、 が出まるで、 がいまる。

指定管理者	医療法人 隆仁会 茨城県桜川市高森1000番地		(1) 病院における診療及び検診に関する業務 (2) 病院利用に係る料金及び手数料の徴収に関する業務 (3) 病院の施設及び附帯設備の維持管理に関する業務	
指定期間	平成30年10月1日 ~令和20年3月31日	未伤り軋団	(4) 利用者に対する物品の販売又はサービスの提供に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

- 【評価について】
 ○:協定内容が遵守されており、事業計画に基づく事業実施や取組状況や数値目標について水準を満たしている、又は期待以上となっている。
 △:協定内容の遵守や、事業計画に基づく事業実施や取組状況に問題はないが、一部に改善の余地がある。
 ×:協定事項が遵守されていない、または事業計画内容が実施されておらず事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

指定管理時の提案及び協定書、	中期計画書・年度計画等の主な内容	評価対象事項	評価結果		
基準書等の主な内容	.,,,,,,,,	KI IIMA 2 2 2 4 2 X	【1次評価】指定管理者:令和3年度の実績報告概要及び評価	【2次評価】市の評価	委員会の評価
(3)入院診療 ○病棟単位 ①一般病棟(混合:内科系)40床 ②一般病棟(混合:外科系)40床 ③療養病棟(混合)48床 一般病棟では10対1、療養病棟では20対1看護基準とする。	【中期3、5】【年度2】入院診療体制 ○診療体制は、病棟3単位。一般病棟では10対1、療養病棟では20対1 看護基準とする。	□人院診療実績	①入院診療実績 新型コロナウイルス感染症の影響により、入院については減少となりました。近隣の医療機関及び施設等(特別養護老人ホーム、老人保健施設等)からの入院の受け入れや軽症者を中心とした救急搬送受け入れを積極的に行いました。 〇1日当たり入院患者数の実績 ※ () は病床利用率 R3 実績:92.4人(72.2%) 【計画:96.8人(75.6%)】増減:▲4.4人(▲3.4%) うち一般:46.5人(58.2%) 【計画:50.6人(63.3%)】増減:▲4.1人(▲5.1%) うち療養:45.9人(95.6%) 【計画:46.2人(96.3%)】増減:▲0.3人(▲0.7%)	イルス感染症の影響があった ものの、計画と比較しても概 ね計画通りとなっている。 引き続き、利用率向上に努 めていただきたい。	コロナ禍前から利る下の コロナ禍前にある下度の 本でではいいでは、1000年では、1
		1)医療機能・医療品質に係 1日当たり入院患者数 うち一般病床 うち療養病床	H30年度 R1年度 R2年度 H30年度 R1年度 R2年度 H30年度 R1年度 R2年度 R2	一般病院 黒字病院 病床利用率 73.7% 78.2% うち一般 73.1% 78.8% うち療養 78.3% 77.6%	
(4) 初期(一次) 救急医療及び対応可能な二次救急医療 ○救急担当部署を設置、常勤医師を配置する等救急医療体制を構築する。 ○茨城県医療情報システムに参加する。 ○24時間365日の救急医療体制を構築し、救急告示病院の指定を受ける。 ○筑西広域市町村圏における救急輪番制への参加を目指す。	院群輪番病院として地域の救急医療のセーフティネットの構築を目指す。 ○他の医療機関との連携体制の充実を図る。 ○休日及び夜間の救急体制は、指定管理開始時に内科系又は外科系1名の際	① 枚急受入実績 ■月別教急 救急搬送 来院 計 【参考】改革プラン数(1)医療機能・医療品質に 救急搬送受入数(件)*	受入数 (単位:人) 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 計 28 29 17 35 40 25 30 29 23 27 21 24 328 42 86 65 87 102 48 58 50 70 56 26 32 722 70 115 82 122 142 73 88 79 93 83 47 56 1,050 1目標 ※令和 2 年度終了 (単位:件)	件以上に変更となったが、市 民の安心・安全な地域医療の 確保のため、可能な限り救急	1 妥

指定管理者	医療法人 隆仁会 茨城県桜川市高森1000番地	(1) 病院における診療及び検診に関する業務 (2) 病院利用に係る料金及び手数料の徴収に関する業務 (3) 病院の施設及び附帯設備の維持管理に関する業務
指定期間	平成30年10月1日 ~令和20年3月31日	(4) 利用者に対する物品の販売又はサービスの提供に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

- 【評価について】
 ○:協定内容が遵守されており、事業計画に基づく事業実施や取組状況や数値目標について水準を満たしている、又は期待以上となっている。
 △:協定内容の遵守や、事業計画に基づく事業実施や取組状況に問題はないが、一部に改善の余地がある。
 ×:協定事項が遵守されていない、または事業計画内容が実施されておらず事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

	指定管理時の提案及び協定書、	中期計画書・年度計画等の主な内容	評価対象事項	評価結果							
	基準書等の主な内容			【1次評価】指定管理者:令和3年度の実績報告概要及び評価	【2次評価】市の評価	委員会の評価					
2 附帯業務及び地域医療連携等	(1) 医療安全・医療倫理 ○安全管理の方針・組織責任体制を整備する。 ○院内感染対策として標準予防策を実施する。 ○院内倫理委員会を設置する。	【中期6】医療安全 ○安全管理に基づく医療の提供 ○院内感染発生時の対応に関する基本 方針申期7】医療倫理に基づく医療の提供 ○分に関する基本 (世のカルテ開示のの選当のの医療についてののののである。 の一ののでは、 の一では、 の一では、 の一では、 の一では、 の一では、 の一では、 の一では、 の一では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 の	療安全体制について ②院内感染対策委員会 の開催状況 ③倫理委員会等の取組	 ○医療安全委員会、リスクマネジメント委員会を毎月1回開催し、その他医療安全を問わる医療安全委員会、リスクマネジメント委員会を毎月1回開催し、その他医療安全体制の見直と再発的にに努めます。 ア 委員会の開催 ○医療安全管理委員会開催回数:12回 ○リスクマネジメント委員会開催回数:12回 ○リスクマネジメント委員会開催回数:12回 ○リスクマネジメント委員会開催回数:48回 インシデントを負会開催回数:48回 インシデント・報告件数:13分のといます。 エ 本内容:転削、転落、看護、接遇、その他 ○アクシデント・患者に影響のかいミス・医療過誤) 主な内容:転削、転落、看護、接遇、その他 ○アクシデント・患者に影響のかいミス・医療事故 *アクシデント・患者に影響のあったミス・医療事故 *アクシデント・患者に影響のあったミス・医療事故 *アクシデント・患者に影響のあったミス・医療事故 *アクシデント・患者に影響のあった。こので、力がアルートの説をを要する内容) 内訳:針刺し事故、転倒・転落、カテーテル自己抜去等 ②院内感染対策委員会の開催状況 解型コロナウイルス感染症への対応を中心とした定期的な委員会を開催しました。院内感染対策委員会の下部組織である院内感染リンクスタッフ委員会においては、感染制御チームに(I C T)のラウンドの内容をもとに院内の感染対策の徹底を図りました。 ②際内感染対策委員会開催回数:12回 イ 感染制御チームに(I C T)による院内ラウンド ○院内・原文学院の影響を選員会開催回数:12回 イ 感染制御チームに(I C T)による院内ラウンド ○院内・アウンド実施回数:49回 カ 新型コロナウイルス感染症が対策研修会 開催 に 今和3年6月17日 (木) 主 催: 茨城県気商保健所 ○教西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議 (オンライン会議) *計:8回実施 ※事業報告書参照 ③倫理委員会等の取組状況 本年度の開催はありませんでした。。 	医療会体に (特別の) (1 () () () () () () () () () (

指定管理者	医療法人 隆仁会 茨城県桜川市高森1000番地		(1) 病院における診療及び検診に関する業務 (2) 病院利用に係る料金及び手数料の徴収に関する業務 (3) 病院の施設及び附帯設備の維持管理に関する業務	
指定期間	平成30年10月1日 ~令和20年3月31日	未伤り軋団	(4) 利用者に対する物品の販売又はサービスの提供に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

- 【評価について】
 ○:協定内容が遵守されており、事業計画に基づく事業実施や取組状況や数値目標について水準を満たしている、又は期待以上となっている。
 △:協定内容の遵守や、事業計画に基づく事業実施や取組状況に問題はないが、一部に改善の余地がある。
 ×:協定事項が遵守されていない、または事業計画内容が実施されておらず事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

指定管理時の提案及び協定書、	中期計画書・年度計画等の主な内容	評価対象事項					評価結果					
基準書等の主な内容 (2)保健衛生事業	【中期11】健康診断等の実施 【年度6】健康診断・人間ドック等の	①健康診断、人間ドッ	①健康診断、	人間ドッ	ク等の実施	近状況	令和3年度の実績報告概要及び評価		【2次評価】市の評価 病院開設にあわせ設置した 健診センターにより、市民の	Ī	委員会の評価 1次、2次評価とも に妥当である。	5
○市が実施する健診業務(がん検診、健康診断等)について、協議のうえ協力に努める。○人間ドックその他の健診業務を行う。	宝施	夕寺の夫肔仏仏	(協会けん)とした健診	ぽ) の生活 業務を実施	習慣病予防 しました。	5健診・特定 今年度は	定検診、骨粗鬆症健診)、全国健康保険協会 定健康診査、事業所による法定健康診断を中心 健診センターを新型コロナワクチン接種会場に のの、健診者数については前年より増加となり		疾病予防、健康保持・増進、 生活環境保全の受け皿として 機能しており、適切である。 年々増加しており、更なる 健診業務の拡充が期待され る。		に女ヨじめる。	
	■健康記	I 断等の内訳	I		(単	立:人)	〇市町村が実施する検診業務の受託					
		項目	R3	R2	R1	H30	・桜川市国民健康保険人間ドック・脳ドック健診 ・桜川市後期高齢者医療被保険者人間ドック・脳					
	定期検討		626	605	564	233	ドック健診 ・桜川市後期高齢者健康診査					
	協会けん		1,361	1,159	1,077	245	・桜川市骨粗しょう症医療機関検診・結核定期健康診断	Ο		0		
	特定健議	ミ ック (日帰り)	102	138 120	97		・乳がん医療機関検診 ・新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業					
			378	383	468	1	に係る乳がん医療機関検診 ・その他市町村の健診業務(筑西市、笠間市、真岡					
		》(塵肺、特定化学)	31	30	42	29	・ ての他巾回村の健診耒務(巩四巾、立间巾、具画市等)					
	その他	(オブション)	860	962	342	4	〇その他					
	職員健調	<u></u>	194	223	200		・桜川市立猿田小学校 就学時検診・桜川市立岩瀬東中学校 内科検診					
	計	1	3,734	3,620	2,834	746	・桜川市立岩瀬認定こども園 乳幼児検診 ・桜川市 一歳半検診					
							· 桜川市教育委員会 結核定期健康診断精密検査					
○災害等への対応○市民への健康危機への対応	危機への対応 ○災害対応マニュアル及び業務継続計画を策定し、継続的に医療サービスが 提供できる機管理体制について定めた検ででは、その有効性でもの有効性でものでは、その有効性できるができるができるができるができるができる。		た。ス ・ で で で で で で で で の で で で の で で の で で の で で で で で で で で で で に に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。	、マ ナ ナ は 引 貢 間 勤 し ま ト ク 基 づ の ま 種 に よ い よ 毛 種 に よ い よ し い ま を し い ま し い ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま	災ン接大大<	た招集訓 を招より、 を記されて1 に1 で1 で1 で1 で1 で1 で2 で2 で3 で4 で3 で3 で4 で4 で4 で4 で4 で4 で5 で5 で6 で6 で6 で6 で7 で7 で7 で7 で7 で7 で7 で7 で7 で7	計画)、災害発生時の対応についての見直しを 練(安否確認を含む)を医療機関用災害対策シ ム)にて実施しました。 にて実施しました。院内の健診センターを 来スペースを活用した集団接種も実施し、医師・ 齢者施設入居者や在宅療養者に対して、医師・ ました。 のワクチン接種も行い、接種を希望された方の 5SRMC Bのうち小児 対する割合 (B/A) 6,252 271 17.9% 5,876 40 17.0% 2,807 0 12.5% 14,935 311 16.3%		(事業継続事)のの (事業継続事)のの (事業継続事)のの (事業継続事)のの (事事でのる)の (事事でのる)の (事までで、またでは、またででは、またででは、またででででは、またでででででででででで	0	に妥当である。	

医療法人 隆仁会 茨城県桜川市高森1000番地		(1) 病院における診療及び検診に関する業務 (2) 病院利用に係る料金及び手数料の徴収に関する業務 (3) 病院の施設及び附帯設備の維持管理に関する業務
平成30年10月1日 ~令和20年3月31日	未伤り軋曲	(4) 利用者に対する物品の販売又はサービスの提供に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

- 【評価について】
 ○:協定内容が遵守されており、事業計画に基づく事業実施や取組状況や数値目標について水準を満たしている、又は期待以上となっている。
 △:協定内容の遵守や、事業計画に基づく事業実施や取組状況に問題はないが、一部に改善の余地がある。
 ×:協定事項が遵守されていない、または事業計画内容が実施されておらず事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

指定管理時の提案及び協定書、 由	専門の関係を表現しています。 専門の主な内容	評価対象事項						評価結果					
基準書等の主な内容	河川 凹首・平茂司 凹寺 少土 ない谷	叮屾对豕争识		【1次評	価】指定領	管理者:令和3年度	の実績報告	- 概要及び評価		【2次評価】市の評価		委員会の評価	
或医療全体の質の向上のための取組 ○地域医療連携室を設置する。 ○周辺医療機関及び福祉施設等と連携・協力する。 ○地元医師会との協力による地域医療の質の向上に取り組む。 ○職場体験及びインターンシップ、看護学生を継続的に受け入れる体制を強視を対している。	茨城県西部メディカルセンターを中 とした周辺医療機関と連携するとと こ、診療所が少ない桜川市において 地元医師会と密接な連携を行い、地 か拠点病院を目指し、医療提供の充 を図る。 地域住民が安心して暮らせる医療環 を実現するため、周辺医療機関及び 20介護施設と連携し、包括的で切れ	連携 ②地域医療の質の向上 のための取組 ③職場体験等の受入状 況	市内外・ご言語の 一二 からい しゅうい しゅうい しゅうい しゅうい しゅうい しゅうい しゅうい しゅう	介護施設等から 受け入れの依頼 関わり合いが難	護施設をのおいたといい。 他域医科 でいた といい とり でいた を を がい とり でいた を を を がい とが	, 精査治療・入院加なりました。新型コ なりました。新型コ , リモートでの情報 車携推進懇談会」に	療が多く、 ロナウイ/ 交換を行い	ルス感染症の影響に。 ハました。今年は、2	ト来受 より、	今般の病院の再編統合においていたでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		1次、2次評価と に妥当である。	5
目 の ス	のないサービス提供体制を構築す	■紹介された主な医療機関と人数	I 数			■紹介した主な医療機関と人	数			また、地域の医療機関との 連携として機器の共同利用が			
a	訪問看護事業の実施	医療機関名	人数	医療機関名	人数	医療機関名	人数	医療機関名	人数	前年度よりも増加し、地域医			
		茨城県西部メディカルセンター	72 仁保内		20	茨城県立中央病院		和中央病院	38	療の質の向上に取り組んだ。			
		田崎内科医院	65 大和ク			茨城県西部メディカルセンター	-	和クリニック	21	あわせて、訪問看護事業に			
		茨城県立中央病院 阿部田医院		学附属病院		筑波大学附属病院 自治医科大学附属病院		」崎内科医院 :保内科医院	15 15	ついては、1日当たり訪問看護 患者数が前年度を上回ってい			
		吉原医院		「イガルセンダー病院 開業医、クリニック等		ガル と 日本 と 日		の他開業医、クリニック等	381				
			合計	別木匠()) 一))	1, 207			at the second se	884	今年度、在宅療養支援病院			
		<u>_</u>	ı							の届出を行ったことで、在宅			
		【参考】改革プラン数	女値目標 :					(単位	: %)	療養者への緊急対応も可能と なり、訪問看護ステーション			
		 1)医療機能・医療品質に係	kるもの	目標の		実績(B)		差(B)-(A)		の役割がさらに重要になって			
		[470±400						H30年度 R1年度 R2		くる。在宅療養者のきめ細や			
		紹介率(%)*		·····	7.5 17		······		▲ 2.6	かな対応に努めていただきた			
		逆紹介率(%)*	I	1.0	7.0 13	.0 5.2 8.0	10.2	4.2 1.0	▲ 2.8	V '0			
									С		0		
			を を を を で で イ が に に に に に に に に に に に に に	ス感染症の観点 関いる 関いる では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	研修会、 により開 所からの。 等 新 221件 染症の影	市民健康講座や講演 崔を見送りとしまし 紹介を中心に数多く 型コロナウイルス感 【参考R2実績:M 響により中止	た。医療材 の検査依頼 染症の影響	-					
		【参考】改革プラン ② 医療機能等指標	在宅装 緊急 病院()病院()数値目標	療養支援病院の 防問看護が必要 の届出を行い、 ※令和2年度	登録 な患者に 病院再編	(1日当り13.5人) 対して、24時間体制 整備基本構想の役割		きるように在宅療養3 成しました。 (単位:					

指定管理者	医療法人 隆仁会 茨城県桜川市高森1000番地		(1) 病院における診療及び検診に関する業務 (2) 病院利用に係る料金及び手数料の徴収に関する業務 (3) 病院の施設及び附帯設備の維持管理に関する業務	
指定期間	平成30年10月1日 ~令和20年3月31日	未伤♥ク軋四	(4) 利用者に対する物品の販売又はサービスの提供に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

- 【評価について】
 ○:協定内容が遵守されており、事業計画に基づく事業実施や取組状況や数値目標について水準を満たしている、又は期待以上となっている。
 △:協定内容の遵守や、事業計画に基づく事業実施や取組状況に問題はないが、一部に改善の余地がある。
 ×:協定事項が遵守されていない、または事業計画内容が実施されておらず事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

	指定管理時の提案及び協定書、	中期計画書・年度計画等の主な内容	評価対象事項	評価結果		
	基準書等の主な内容	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		【1次評価】指定管理者:令和3年度の実績報告概要及び評価	【2次評価】市の評価	委員会の評価
3 施設等維持管理、その	(1) 施設管理 ○医療センターの土地、建物、設備及び附帯施設について、適正かつ良好な状態で管理する。 ○物品等についても、台帳管理し常に現状を明らかにし、保守、修繕等の管理を行う。	・公立病院の指定管理者として、施設 等の保守・点検(医療機器含む)に関	②施設等の修繕・改良	②施設等の修繕・改良等の実施状況	市立病院の指定管理者として、施設等の保守・点検を行い、施設等を適正かつ良好な状態で管理している。 施設等の修繕・改良等については、患と協議のうえ適切に対応した。	1次、2次評価とも に妥当である。 〇
他	(2) 医療データベースの構築と情報提	【中期13】その他	①医療データベーフの	ア 病院施設 一部エアコン室外機の開閉バルブ不良があったため、漏れ箇所の修繕とガスの再充填を行いました。 イ 医療機器その他 ネットワーク関連の脆弱性を悪用した事例が報道されており、当院でも機器の脆弱性が確認できたため、修正したバージョンへのアップデート等の対応を行いました。 ①医療データベースの構築状況	引き続き、国の動向を注視	1次、2次評価とも
	(2) 医療プータペースの構築と情報症 供 ○医療の透明性を確保し、患者及び職員間でわかりやすい医療を提供していく。 ○地域医療の質向上のため、医療情報システムにより得られるデータを収集していく。	○電子カルテ情報を県内主要医療施設とのデータ相互参照を可能にする。 ○受診者データを市内の各医療機関等で参照可能なシステム構築を目指す。	構築状況	①医療/ークパースの構築状況 茨城県医師会が提供する「いばらき安心ネット (iSN)」を平成31年3月に導入し、茨城 県西部メディカルセンターとの連携に取り組んでいたところですが、参加医療機関の拡大 が進展せず、令和元年12月1日から令和3年3月31日までiSN事業の運用が凍結されることと なりました。引き続き、国等の動きを注視します。 また、マイナンバーカードを健康保険証として使用できるオンライン資格確認システム を整備し、令和4年3月31日時点で開始しました。電子カルテの特定健診情報との連携 にも取り組む予定です。	し、全国保険医療情報ネット ワークの取り組みに対応していただきたい。 オンライン資格確認は適切に運用いただき、患者の利便性向上に努めていただきたい。	に妥当である。
	(3) 市民への情報公開や病院運営に関する市民参加の推進 ○桜川市情報公開条例を参考に市民への情報公開を検討する。 ○ご意見箱の設置等を利用し、患者・市民サービスの向上を目指す。 ○患者及び来院者へのサービス提供の充実を図る。	○診療日程、医師情報、診療実績について院内掲示及びホームページ等で情報提供する。 ○ご意見箱の設置、市民参加型ボランティアの実施		①情報発信状況 新型コロナウイルス感染症への対応や診療に関する情報については院内での掲示やホームページ等での情報提供を行いました。インターンシップ、病院見学等については、受け入れを中止としました。 ②ご意見箱の内容・件数 医療について医療サービスのご意見やご要望を頂くために、院内各階に「ご意見箱」を設置し、サービスへのご意見や要望を院内にて共有し取り組みました。 ■ご意見の分類 「内容 R3 R2 R1 H30 a. 施設・設備 11 12 14 13 b. 運営について 4 1 7 11 c. 接過・態度 18 7 16 15 d. 診療 9 4 10 4 e. 看護 0 0 4 3 f. 食事・入院 2 1 1 0 s. 事故・安全 2 1 5 1 h. その他 7 6 4 7 計 53 32 61 54 ③患者無料送迎状況 送迎車4台によるドアtoドアの送迎サービスを実施しました。前年と同程度の患者様が利用されました。 無料送迎利用件数:延9,182件(1日当り31.4件)※迎え、送り、それぞれ1件として集計	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1 受別のでは、 1 受別のでは、 2 あに件え意りら所式よらた意善知で、 で者の思な取か場様、せい、改周せい。 大の大変があるき、改らのようにできるがある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大の大変がある。 大のように、 で者の思な取か場様、 大のように、 で者の思な取か場様、 大のように、 で者の思な取か場様、 大のように、 で者の思な取か場様、 大のように、 でもできると がい、 できると でると できると できると できると できると できると できると できると できると できると できると できる できると できると できると できると できると できると でも できる でを できると できると でを でを できる でを できる でを でを できると でを でを でを でを でを でを でを

指定管理者	医療法人 隆仁会 茨城県桜川市高森1000番地	業務の範囲	(1) 病院における診療及び検診に関する業務 (2) 病院利用に係る料金及び手数料の徴収に関する業務 (3) 病院の施設及び附帯設備の維持管理に関する業務 (4) 利用者に対する物品の販売又はサービスの提供に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	
指定期間	平成30年10月1日 ~令和20年3月31日	未伤り軋団		

【評価について】

- ○:協定内容が遵守されており、事業計画に基づく事業実施や取組状況や数値目標について水準を満たしている、又は期待以上となっている。△:協定内容の遵守や、事業計画に基づく事業実施や取組状況に問題はないが、
- 一部に改善の余地がある。
- ×:協定事項が遵守されていない、または事業計画内容が実施されておらず 事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

指定管理時の提案及び協定書、中期計画書・年度計画等の主な内容		評価対象事項	評価結果				
基準書等の主な内容			【1次評価】指定管理者:令和3年度の実績報告概要及び評価 【2次評価】市の評価 委員会の評価				
(4) 医療法に基づく立入検査受検状況 ○公立病院の指定管理者として、法令 及び条例、規則等を遵守しなければな らない。	_	査状況	策型コロナウイルス感染症の影響により、書類検査による立入検査が実施されました。 指摘事項等はありませんでした。 ②厚生局による立入検査状況 関東信越厚生局による施設基準の係る適時調査は実施されませんでした。 〇 「大変型である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。 「大変当である。				
院経営 (参考)施設基準届出一覧(R3年月) 「呼吸器リハビリテーション料(I) 「喘息管理指導料(I) 時間内歩行試験及びシャトルウォーンデースト	 (分) 外来化学療法加算2 一般病棟入院基本料6 一キ 地域包括ケア入院医療管理料2 入居 運動器リハビリテーション料(Ⅱ) 		新型コロナウイルス感染症による影響はあったものの、経常利益については中期計画の 目標値を達成しました。 達成できた要限としては、手術件数の増加による入院単価の増加、外来患者数・診療単 (個の増加が挙げられます。				

™全体としては、基本協定及び事業計画に基づいた病院運営が図られているものと評価する。一部に改善の余地があるとされた項目については、改善に向けた取組みを実施していただきたい。 また、新型コロナウイルス感染症への対応は、発熱外来での院内感染対策を講じた診療を行っており、新型コロナワクチン接種も実施し、市民の健康危機に対して対応できている。引き続き、感染対策を徹底するとともに、関係機関と連携しながら、市民に適切な医療 提供・情報発信等を実施していただきたい。

今後とも、地域医療構想及び病院再編統合に当たっての役割分担を念頭に、地域医療機関等と連携しながら、民間ノウハウを生かした病院経営に努めていただきたい。